

旧法令・法令の変遷を調べる

《法-2》

現在は廃止・失効している法律や、改正前の法律の条文、改正履歴等の調べ方をご紹介します。

- 目次
1. 調べるためのキーワード
 2. 図書を探す
 3. 雑誌・雑誌記事を探す
 4. インターネットで調べる
 5. オンラインデータベースで調べる

1. 調べるためのキーワード

図書館の所蔵検索や各種データベースを検索する際に使うキーワードの例です。

《キーワード》

法律 法令 六法 など + 廃止 失効 改正 沿革 新旧対照 など

2. 図書を探す

公開資料室にある法律分野の資料は、現在有効な法律に関するものが中心です。旧法令、又は改正前の法令の条文については、その法令が有効だった時期の六法全書や官報、注釈書等で確認できます。

古い資料は書庫にありますので、利用者用資料検索機(OPAC。2階、4階に設置)でお調べいただくか、2階調査相談室の職員にお尋ねください。

《関連分野の分類記号》 ※背ラベルの1段目の数字です。

図書館の本は「日本十進分類法(NDC)」で分類された数字順に並んでいます。「法律」は、主に「32*」に分類されますが、法令の内容で分類されているものもあります。

320	法律
320.9	法令集
324	民法
324.5	債権
324.6	親族法、家族法
324.7	相続法
325	商法
326	刑法
335	ビジネス関係法令
365.8	消費者問題
366.1	労働関係法令
498.1	医療・衛生関係法令
681.3	交通事故

上記分類の中で公開資料室にある資料は、2階公開資料室「暮らしに役立つ法律情報コーナー」(法律)及び2階公開資料室(公2)にあります。

○主な参考図書

・『旧法令集 平成改正版』(江頭憲治郎ほか／編 有斐閣 2012)【320.9/49】〈法律〉(館内)

平成期のカタカナ法令現代語化、司法制度改革等を経て改正となった法令のうち、実務上・講学上参照すべき重要な旧法令44件の条文及び改正経過等を収録。

・『日本法令索引〔旧法令編〕』全3巻

(国立国会図書館調査及び立法考査局／編、発行 1983-85)【320.9/12/2.1-3】〈法律〉(館内)

明治19年2月26日から昭和56年9月1日までに廃止・失効した法令のうち、憲法・法律・勅令・政令・省令等を対象とする。事項別索引(上下)と五十音別索引からなり、法令の公布・改正・廃止の年月日などが確認できる。

・「官報」(国立印刷局)〈書庫〉(館内)

法令の公布日に発行される官報に、公布時の法律全文が掲載される。事前に、法令公布日を確認する必要がある。公布時点での法令の条文を調べる際に有効。

・『六法全書』全2巻(有斐閣 年刊)【320.9/7/】

〈最新号は法律、バックナンバーは書庫〉(最新号のみ館内)
※1990年版以降を所蔵。

刊行時点で有効な法令のうち、重要なものを収録。法令が失効、廃止、改正される以前に発行された『六法全書』で、条文を確認できる。なお、法律の改正があった場合、改正部分を反映させた全条文が掲載されるため、その時点で有効だった条文が全て確認できる。

・『現行法規総覧』1-103巻、別巻(第一法規出版 加除式)〈公2〉(館内)

日本の現行法令を集大成した資料。各法令の冒頭に「沿革」の記載があり、改正年月日等を一覧で確認することができる。廃止法令は掲載がない。また、掲載の条文は最新のものであることに注意。

・『リーガル・リサーチ 第5版』

(いしかわまりこほか／著、指宿信ほか／監修 日本評論社 2016)【320.7/14/016】〈法律〉

法学分野の文献や資料の調査、収集において、基本知識、事典や目録等の調査ツールを紹介している。現在有効でない法令や改正前の法令の条文の探し方も収録。

3. 雑誌・雑誌記事を探す

主な法改正については、法律専門雑誌で特集が組まれたり、論文が掲載されたりすることがあります。

法律専門誌は、新しいものと一部バックナンバーは「法律情報コーナー」(法律)に、それより古いものは「書庫」にあります。

公開資料室にない雑誌でも、所蔵しているものがあります。検索機でお調べいただくか、カウンター職員にご相談ください。

【所蔵雑誌の一例】

・「ジュリスト」(有斐閣 月刊)【145】

ビジネス関係の法律を中心とした特集と判例記事を掲載。増刊号などで、改正があった法律の新旧条文の対照を行うことがある。

・「法学セミナー」(日本評論社 月刊)【268】

法学を学ぶ学生向けの雑誌。「別冊法学セミナー」の「基本法コンメンタール」シリーズは、扱う法律が改正されると改訂版が刊行されるので、改正経過の確認に活用できる。

・「法律時報」(日本評論社 月刊)【269】

法律関係者、専門学・法曹人向けの専門誌。時事的な法律改正問題の特集や論説で扱うことがある。

なお、日本評論社のホームページでは、「法律時報」と「法学セミナー」の目次検索が可能。

【日本評論社ホームページ】

<<https://www.nippyo.co.jp/>>

○雑誌記事の探し方

・「国立国会図書館サーチ」(国立国会図書館)

<<https://ndlsearch.ndl.go.jp/>>

国立国会図書館の所蔵資料等を検索できるシステム。約2万6千誌(R6.6現在)の雑誌記事も採録しており、記事タイトル・掲載誌・著者・キーワード等で検索できる。採録対象誌でも、2ページ以下の記事は原則採録されない。

※このほか、「5. オンラインデータベースで調べる」でご紹介する「D1-Law.com」の「法律判例文献情報」検索でも雑誌記事を検索することができます。

※当館で所蔵していない雑誌でも、所蔵機関によっては複写物の取り寄せ(有料)ができます。申込み手続き等については3階カウンター職員にご相談ください。

【資料がある場所】(2階 公開資料室見取り図)

2階カウンターへ

法律情報コーナー

現行法規

分類記号「32*」の資料

4. インターネットで調べる

・「日本法令索引」(国立国会図書館)

<<https://hourei.ndl.go.jp/#/>>

明治19年2月以降の省令以上の法令について、制定・廃止・失効、実効性喪失した法令のほか、政令や勅令等も検索できる。また、現行の法令についても改正履歴を調べられる。

・「e-Gov法令検索」(デジタル庁)

<<https://elaws.e-gov.go.jp/search/html/haishi.html>>

廃止・失効、実効性喪失した法令のほか、政令や勅令等も検索できる。また、現行の法令についても改正履歴を調べられる。

・「制定法律」(衆議院)

<https://www.shugiin.go.jp/internet/itdb_housei.nsf/html/housei/menu.htm>

制定された法律の条文を、国会の制定回次ごとに参照できる。昭和22年5月20日の第1回国会より収録。

5. オンラインデータベースで調べる

栃木県立図書館で利用できるオンラインデータベースです。利用をご希望の方は、3階カウンターでお申し込みください。検索・閲覧・複写がご利用いただけます。

・「D1-Law.com」(第一法規)

法情報総合データベース。「現行法規[履歴検索]」で任意の日付(過去・未来も可)を指定すれば、基準日時点の公布情報をもとに、指定した時点で有効な条文が閲覧できる。任意の2時点の条文を対照して表示する機能もある。

・「官報情報検索」(独立行政法人国立印刷局)

昭和22年5月3日～当日発行分(当日分は午前8時30分以降に公開)までの官報が検索できる。法令の公布日が検索期間内であれば、法令名等から法令の内容を検索、閲覧できる。改正された法令の条文は改正部分のみが掲載される。(全文掲載は法律の公布時のみ。)

法令に大きな改正があった場合、新聞で報道されることがあります。当館では以下の新聞記事データベースを契約しており、一定期間内の記事検索が可能です。

- ・朝日新聞クロスサーチ(朝日新聞)
- ・ヨミダス(読売新聞)
- ・下野新聞plus日経テレコン(下野新聞・日経新聞)

栃木県立図書館では、さまざまなテーマや課題に関する資料・情報の調べ方、入手方法に関する相談に応じています。お気軽にご相談ください。お問い合わせは下記までどうぞ。

栃木県立図書館 調査相談課
レファレンスサービス担当

火-金 9:00-19:00 土日祝 9:00-17:00
〒320-0027 栃木県宇都宮市堀田1-3-23
URL : <http://www.lib.pref.tochigi.jp/>
TEL : 028-622-5112 FAX : 028-624-7855
E-Mail : chousaka@lib.pref.tochigi.lg.jp